

第43回美術科教育学会 愛媛大会 最終案内

大会プログラム

3月26日(金)【Zoom開催】

- 10:00-12:00 研究部会議(含学会誌編集委員会)
- 12:00-12:45 叢書企画編集委員会
- 13:30-16:30 第2回美術科教育学会理事会

3月27日(土)・3月28日(日)【オンデマンド配信】

- 開会の挨拶(山木朝彦 代表理事)
- 研究発表
- 愛媛大会企画「久万美術館と美術と教育」

開催する研究部会【Zoom開催】

3月27日(土)

授業研究部【開催時間:14時~17時(研究部会2時間、任意参加のリフレクションタイム1時間)】

問合せ先:畑山 未央 r177003x@st.u-gakugei.ac.jp

3月28日(日) 開催時間13時~15時

インクルーシブ美術教育研究部会 問合せ先:手塚 千尋 tetsuka@psy.meijigakuin.ac.jp

造形カリキュラム研究部会 問合せ先:清田 哲男 kiyota925@okayama-u.ac.jp

乳幼児造形研究部会 問合せ先:宮野 周 a-miyano@bunkyo.ac.jp

美術教育史研究部会 問合せ先:有田 洋子 arita@edu.shimane-u.ac.jp

※各研究部会は全て Zoom で行われます。Zoom ミーティング URL ならびに ID とパスコードは3月以降に開設される愛媛大会のサイト内にて【3月26日(金)】に公開します。

※その他、部会に対する問合せは各部会までお願いします。

【研究発表について】

- 美術科教育学会愛媛大会 WEB サイトに発表題目ごとに、「研究発表の動画（「発表スライドに音声付き」もしくは「発表スライド PDF 版のみ」）を掲載します。
- 学会期間中（3/27・3/28）はすべての研究発表を公開します。※公開は以降4/11(日)まで
- 発表1件について、専用ページを設け、コメントの記入欄やフォーム送信欄を設置しますので参加者からの質問や意見などが記入されます。
発表者はコメント欄での回答をお願いします。（※回答は4/11（日）まで）

【発表形式について】

- オンデマンド配信（あらかじめ録画されたもの）のみとします。
※Zoomなどのライブ配信はできません。
※ポスター発表はありません。

【発表動画について】

- 発表動画は「発表スライドに音声付き」もしくは「発表スライド PDF 版のみ」のいずれかです。
※音声付き動画の場合は、**20分までの動画**としてください。
※PDF版の場合は、スライドの枚数は**読み上げて20分程度**になるものに収めてください。

【発表動画の提出について】

提出期限：3月7日（日）24時まで

- 「発表スライドに音声付き」動画は無料大容量ファイル転送サービス（ギガファイル便・データ便・おくりん坊 等）をご利用の上、URLとPWをお送りください。
- 「発表スライド PDF 版のみ」はメールにファイルを添付してください。
- 動画・PDFともにメールには下記①～⑥の内容をご記入ください。

- ①メールの件名を「氏名：発表動画」としてください。
- ②発表者氏名 / ③所属 / ④題目（演題）
- ⑤連絡先メールアドレス（ご送信いただいたアドレスと異なる場合）
- ⑥「発表スライド音声付き」：無料大容量ファイル便のURLとPW
「発表スライド PDF 版のみ」：ファイルをメールに添付
提出ファイル名は「氏名：動画」としてください。

※提出後、メールを受領した旨の返信を致します。

（数日遅れるかもしれませんがご容赦ください）

※その後、発表サイトの整備が出来次第、メールにて専用のPWをお知らせします。指定の

期日までに問題がないかどうかのご確認をお願いします。

※問題があった場合は大会事務局（福井）までご連絡ください。

fukui@ehime-u.ac.jp

※発表件数によっては、サイト整備の都合上、動画確認に要する日数が短くなってしまいうことが予想されますのでご了承ください。

【発表動画作成時の注意点】

- 「研究発表の動画（「発表スライドに音声付き」もしくは「発表スライド PDF 版のみ）」資料については、**参加者が無断で録画・撮影・録音・再配付することを禁止**しています。
- しかしながら、完全にデータの流出を防げるとは限りません。「研究発表の動画」資料の作成の際には、**データ流出の可能性に留意したもの、著作権に問題ないもの、肖像権に問題ないもの、プライバシーに配慮したもの**をご使用ください。
- 提出された「研究発表の動画」資料は、**そのまま大会 HP にアップ**します。
再生状況等についても各自で責任を持ってご確認の上、ご提出ください。

【発表資格】 **（大会発表規則第7条より）** http://www.artedu.jp/gaiyou/?action=common_download_main&upload_id=420

1. 大会発表の申込みは、原則として、本学会会員(以下、会員という。)に限る。但し、共同研究の場合は、筆頭発表者が会員であり、かつ会員でない者が発表者の半数を超えないものとする。
2. 大会発表を申し込む会員は、前項のいずれの場合においても、申込みの時点において当該年度までの会費を完納していなければならない。
3. 発表申込者の資格は、本部事務局が会費の納入状況をもとに審査する。
(2月28日(月)までに令和2(2020)年度までの会費を完納してください。)

【千葉大会と同内容の発表をする場合】

■美術科教育学会本部が、愛媛大会の口頭発表については下記のように定めています。

「次期の愛媛大会の口頭発表については、次の条件を満たす限りにおいて、千葉大会と同一題目の口頭発表を認めることとし、発表予定だった会員に周知する。

- 1.発表題目が全く同一であること。発表者が全く同一であること。複数人の場合、記載順も全く同様であること。
- 2.今回の発表概要全文を発表者の責任において保持し、同一文章を次期大会の研究発表概要集に掲載すること。
- 3.次期大会の各概要の文末には、次の文章を挿入すること。「本研究発表概要と同文が千葉大会予稿集に既に掲載されています。これは美術科教育学会の方針に基づくものであり、二重の投稿ではありません。」

※概要集の形式に沿うものとするため、テキストファイルでの保持が必要である。新旧の大会事務局および学会事務局は、上記1-3の作業には関与しないので、千葉大会と同一題目の口頭発表希望者は自らの責任において、条件を満たすことが求められる。」

※美術科教育学会 HP 左メニューの「学会通信」より、No.104 の5ページ目をご参照ください。
<http://www.artedu.jp/tusin/>

■**文言の決まりについて**

上記「3」にあるように、以下の文言を概要の末尾に必ず記載してください。

本研究発表概要と同文が千葉大会予稿集に既に掲載されています。これは美術科教育学会の方針に基づくものであり、二重の投稿ではありません。
--

■**概要ページ数について**

千葉大会と同内容の発表をする場合に限り1ページを超えてもかまいません。

愛媛大会プログラムならびに研究発表について不明な点がある場合は大会事務局までご連絡ください。

大会事務局 fukui@ehime-u.ac.jp(福井一真)